



Topic 01 教科部あいさつ

「わかる」ことの喜び

1年生の皆さん、ご入学おめでとうございます。2、3年生の皆さんも、進級おめでとうございます。新しい年度の始まりにあたり、生徒の皆さんがどのような1年を過ごしていくのか、大きな期待を寄せています。

各教科の学びの中には、「わかる」という瞬間があります。たとえば、論理国語の教科書には、「わかる」ことの喜びについて考えさせてくれる文章が紹介されています。そこでは、知識や技術が増えることよりも、「なぜだろう」と考え、自分なりに気づきを得たときにこそ、深い喜びが生まれるのではないかと、という考え方が示されています。このような学びの姿勢は、国語だけではなく、数学や英語、理科、社会、すべての教科に共通するものです。

スマートフォンや生成AIが身近な時代となり、答えを知ることには以前よりも簡単になりました。しかし、答えに至るまでの過程をじっくり考え、自分の言葉で理解しようとする経験は、今も変わらず大切です。教科部としては、各教科の授業を通して、生徒の皆さんが「考えること」「わかろうとすること」の面白さを実感できる学びを大切にしていきたいと考えています。

皆さん一人一人のこれからの学校生活が、学びの中で得た発見や喜びによって豊かに彩られていくことを願い、学校全体で授業と学習活動を支えていきます。

教科部長
数学科

岩間佳菜子

教科部長の岩間佳菜子です。学校において、教科部は主に授業改善や探究学習の充実を図る部署です。皆さんにとって、授業がより有意義なものになるように動いていきますので、1年間よろしくお願ひします。

私の自己紹介はせつかなので校長先生が書いてくれた記事を読んでもらえると嬉しいです！

[T'S VOICE #9 岩間佳菜子先生](#)

Topic 02 授業紹介

★ PICK UP 学校設定科目「アダプティブラーニング」

今年度から、1・3年の未来探究コースのアダプティブラーニングの授業の中で、SEL (Social and Emotional Learning: 社会性と情動の学習) に新しく取り組みます。アダプティブラーニングとは、一人ひとりの理解度や興味関心に応じて学びを進めていく学習方法です。

この授業では、知識や技能の習得に加え、自分の気持ちに気づき調整する力、他者と協力して学ぶ力、失敗を恐れず挑戦する力などを育てていきます。正解を覚えるだけでなく、「自分はどう感じ、どう行動するか」を考える学びです。生徒が自分らしい学び方を見つけ、前向きに成長していく姿が今から楽しみです。



★ PICK UP 総合的な探究の時間「2年探究ゼミ」

4月15日(水)、2年生の総合的な探究の時間で、産業能率大学の「問題発見プログラム」を実施しました。この学習では、駅ホームの工夫や人気の運動靴、医療機器など、身近な事例をもとに「なぜこうなっているのか」を考える活動に取り組みました。普段は気に留めない日常の風景にも、人の困りごとや課題を解決するための工夫が隠れていることに気づくことができました。

また後半では、子どもの食生活の写真資料を使い、気になった点や疑問を出し合い、専門的な立場になって見直す活動を行いました。同じ場面でも、視点を変えることで見えてくる問題が増えることを実感できたと思います。

今回の学習を通して、「問いをもって日常を見ること」が探究学習の第一歩であることを学びました。これからの学校生活の中でも、「なぜ?」と考える姿勢を大切にしていきたいと思います。

